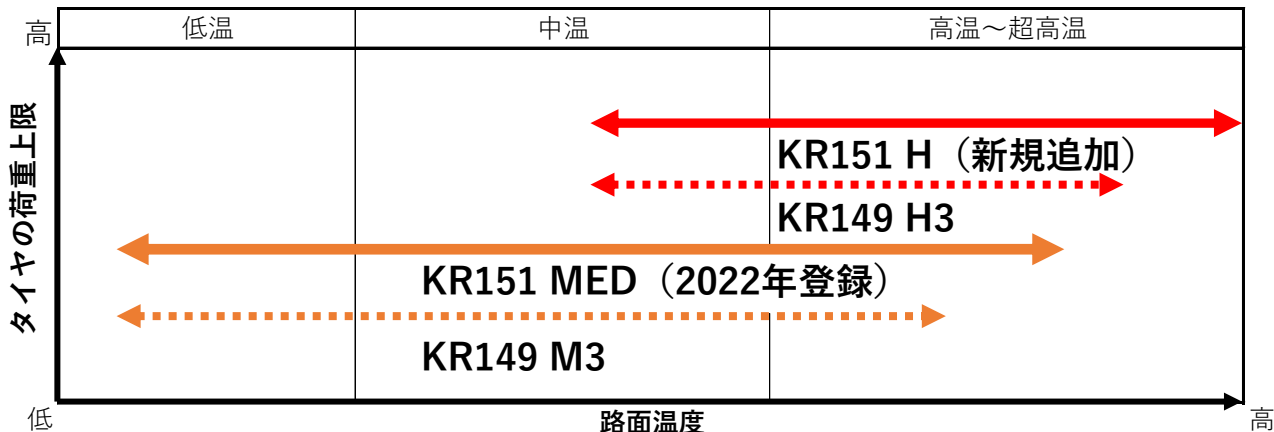
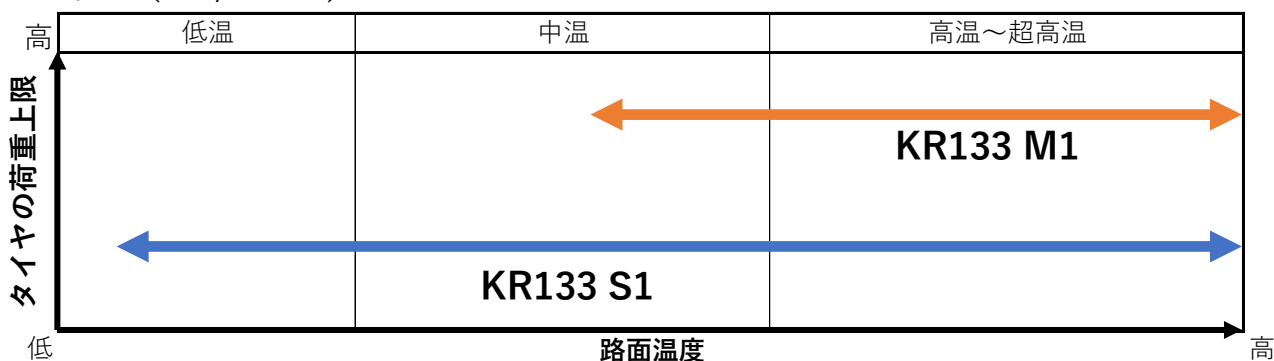


ST1000新仕様タイヤの性能イメージ

フロント (120/70R17)



リア (200/60R17)



新仕様KR151は、KR149に対してさらに広い温度レンジとなっています。

新仕様KR151は、KR149に比べタイヤに負荷できる荷重上限が高くなっており、よりブレーキを残したままコーナーに進入可能です。

タイヤ性能を発揮する荷重下限は、KR149と大きな差はございません。

KR149から、外径及び推奨内圧が変更されていますのでご注意ください。

前後ともに、ハード側コンパウンド選択の大まかな目安は**路面温度40°C**となります。

走行中のタイヤ温度は天候、時間帯、風の有無、路面コンディション、

車両セッティング等により、大きく変化しますのであくまでも目安としてお考えください。

	サイズ	パターン	コンパウンド	幅 (mm)	外径 (mm)	COLD (kPa)	ウォーマー (kPa)	RUNHOT (kPa)
SLICK	120/70R17	KR151	MED	120	603	200-210	230-240	210-250
			H					
		KR149	M3	120	606			
			H3					
200/60R17	KR133	S1	198	665	110-130	160	160-180	
		M1						

